

「令和の日本型学校教育」を推進する
地方教育行政の充実に向けた調査研究協力者会議

教育行政トッパーリーダーセミナーについて

令和5年4月24日

兵庫教育大学 大学院学校教育研究科
教育実践高度化専攻 教育政策リーダーコース
堀内 昭彦

「教育行政トップリーダーセミナー」とは

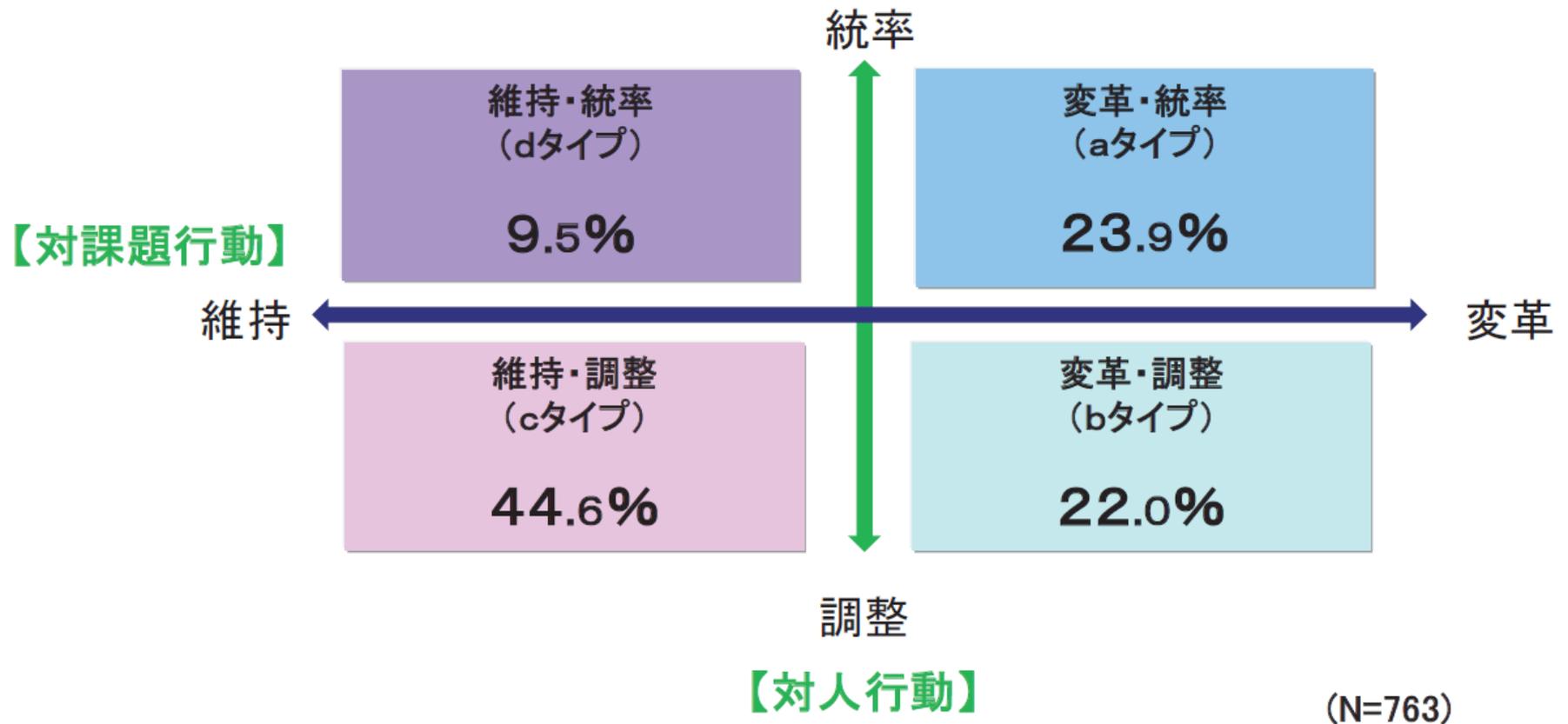
○目的

地方分権化の進む教育行政において重要な役割を担う
地方教育行政のトップリーダーのリーダーシップやマネジメント
の支援、情報交換の場の提供を目的として実施

○対象

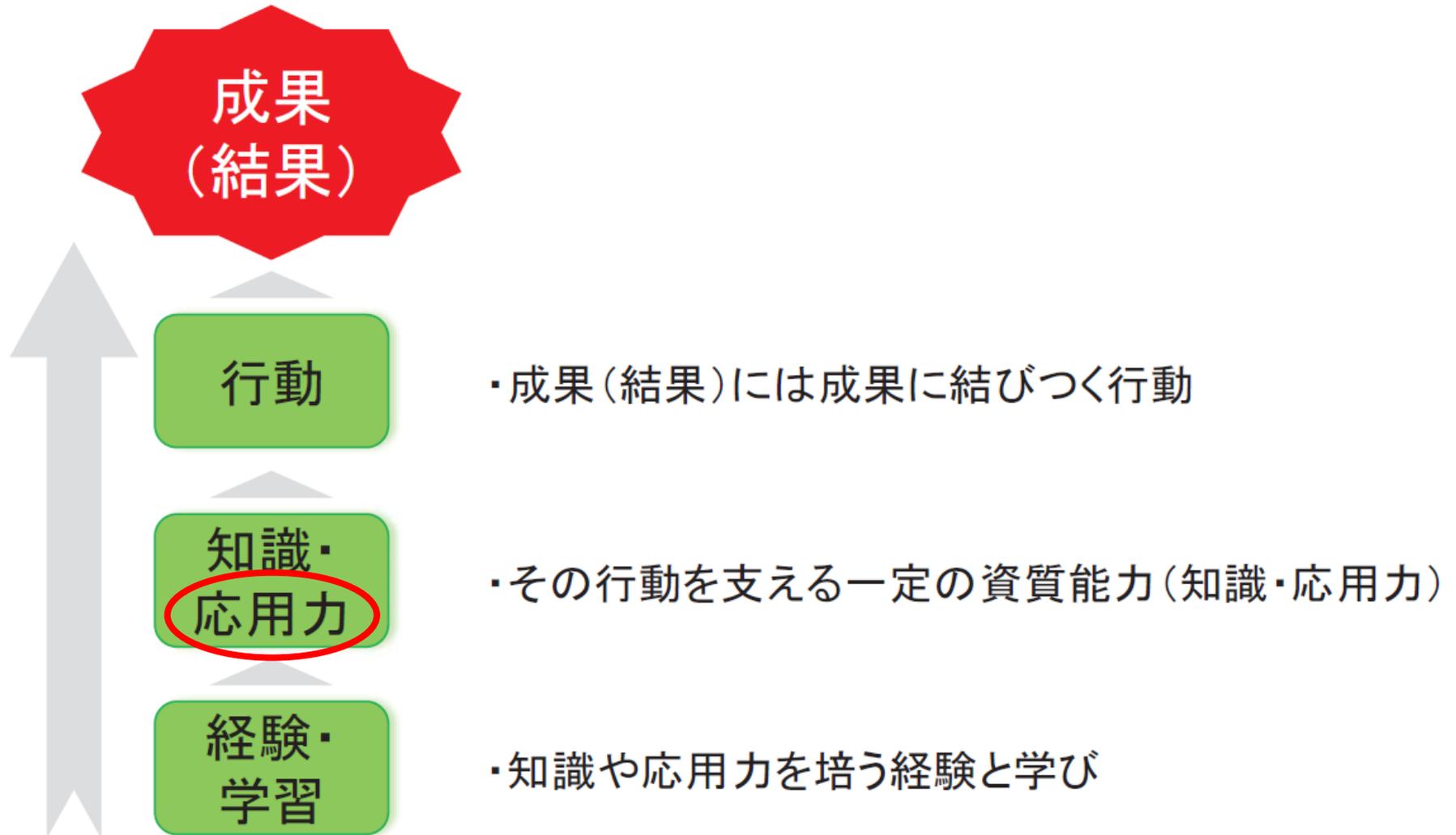
市(区)町村教育長等幹部職員、学校管理職等

トップリーダーに見られる4つのタイプ

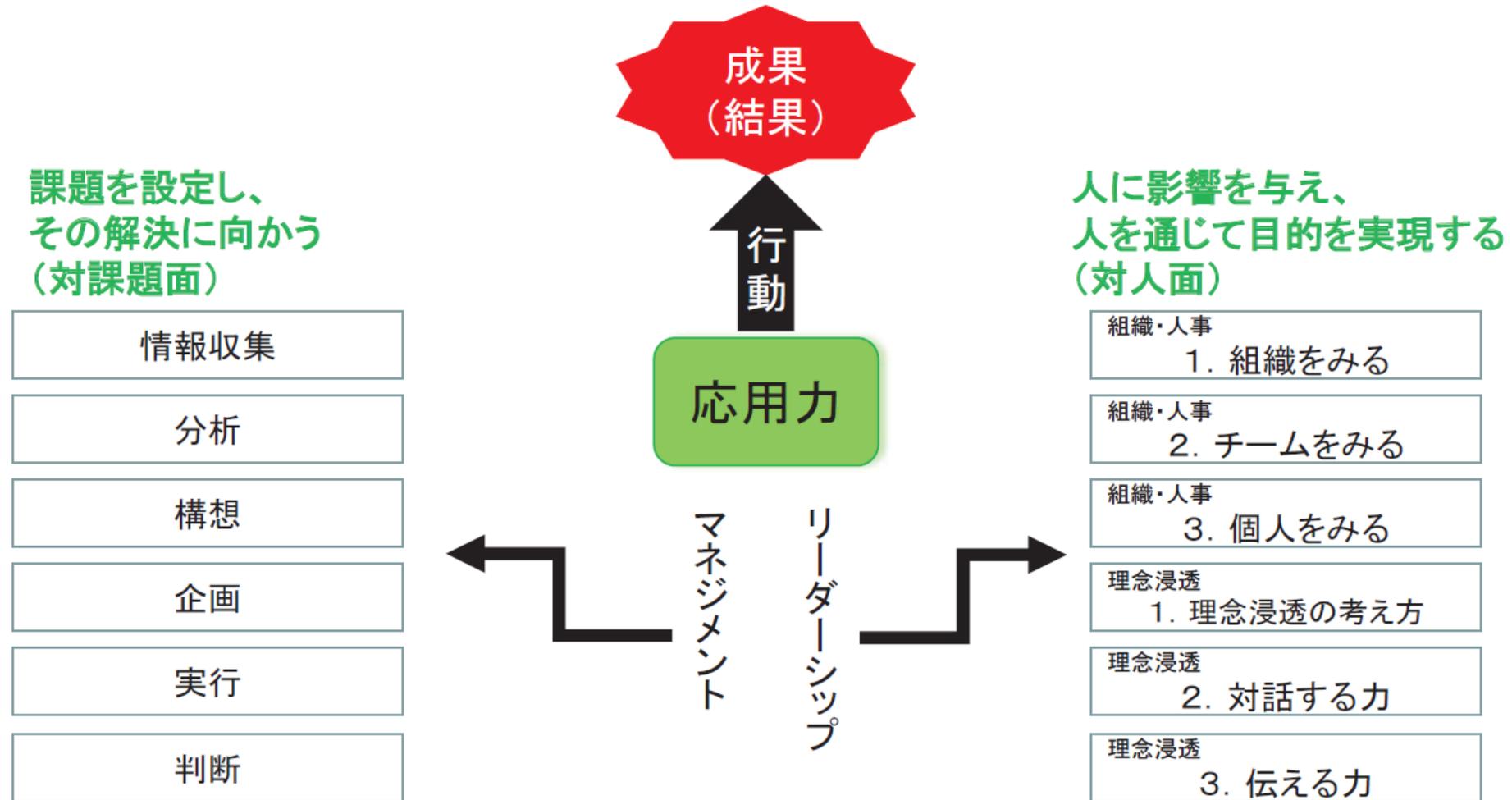


(出典:平成25年「教育長の資質能力に関する研究」兵庫教育大学 日渡円教授ほか)

トップリーダーが成果を出す構造



セミナーの構成



セミナーについて

◆ 講義・演習の目的

教育長に求められる「応用力」を養うポイントをつかむ

◆ そのために

- ケース演習を通じて基本的な考え方を理解する
- お互いの考え方・経験から学ぶ
- 講義・演習を通じて、自分自身の思考特徴をつかむ

セミナーの内容

年間2回（前期・後期）、6つのコマにより構成され、
リーダーシップとマネジメントを毎年交互に実施

マネジメント

課題を設定し、その課題に向かう
（対課題面）

情報収集

分析

構想

企画

実行

判断

リーダーシップ

人に影響を与え、人を通じて目的を実現する
（対人面）

組織・人事

組織をみる

チームをみる

個人をみる

理念・浸透

理念浸透の考え方

対話する力

伝える力

過去の受講状況

開催年度	参加者数	開催地域数	備考
平成27年度	168名	7地域 (北海道、東北、関東、東海・北陸、近畿、中国・四国、九州・沖縄)	
平成28年度	143名	7地域 (北海道、東北、関東、東海・北陸、近畿、中国・四国、九州・沖縄)	
平成29年度	124名	5地域 (札幌、東京、神戸、岡山、福岡)	
平成30年度	137名	5地域 (札幌、仙台、東京、神戸、岡山)	
令和元年度	177名	5地域 (札幌、東京、神戸、鳥取、沖縄)	
令和2年度	15名	1地域 (神戸)	コロナ禍のため開催を縮小
令和3年度	36名	1地域 (神戸)	コロナ禍のため開催を縮小
令和4年度	104名	4地域 (北海道、千葉、神戸、熊本)	

過去8年間の参加者合計 904名

※参加者数は前期・後期、各地域ののべ人数を示す

令和4年度の開催状況について①

テーマ 「リーダーシップ(組織・人事、理念・浸透)」

開催時期 令和4年 6月～ 7月(前期「組織・人事」)
11月～12月(後期「理念・浸透」)

開催地域 北海道、千葉、神戸、熊本

参加者 104名 (うち教育長32名)

※教育長以外には、教育行政職員、学校長、前教育長等が参加

※教育政策リーダーコース院生の参加者は38名

令和4年度の開催状況について②

セミナーの様子



講義



グループ協議



プレゼンテーション

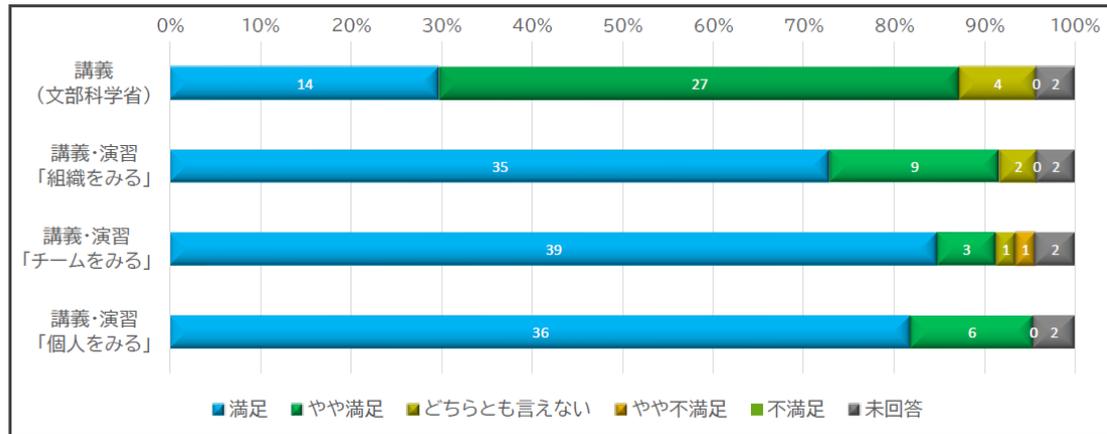


全体協議

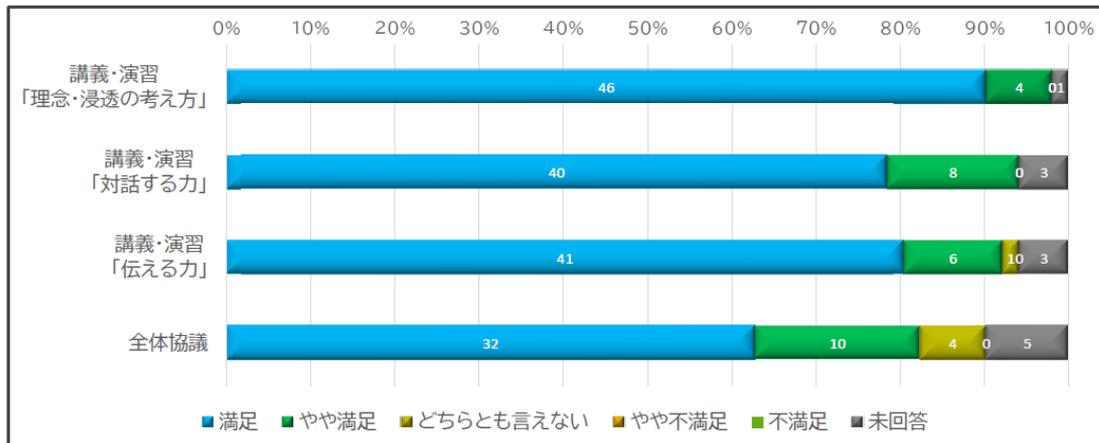
令和4年度の開催状況について③

参加者の満足度

(前期「組織・人事」)



(後期「理念・浸透」)



受講後のアンケート結果では、前期・後期の全てのコマについて8割以上の参加者が「満足」又は「やや満足」との回答

※受講後のアンケート結果を集計

令和4年度の開催状況について④

セミナーへの参加動機・受講後の感想例

(参加動機)

- ・教育長として教育行政のトップリーダーとしての学びが必要と感じたため
- ・自分の力量を高めなければ市民の期待、子どもたちの未来に応える教育行政を進めることはできないとの危機感
- ・リーダーシップについて様々な知見や刺激を受けたい
- ・課長としてリーダーシップについて学び仕事に生かしたい
- ・トップリーダーの在り方に関心のある方々とのネットワークを構築したい

(受講後の感想)

- ・自分に欠けている部分に気付けたこと、他の参加者の考え方や発表がためになった
- ・自分の思考のくせを知ることができた
- ・どの役職でも生かすことのできる内容だと感じた
- ・教育長の立場でセミナー体験ができて良かった

- ・現場経験のみで教育行政経験がないため難しい内容だった
- ・設定に少し納得できない点があった

※受講後のアンケート結果より抜粋

令和5年度教育行政トップリーダーセミナーについて



教育行政リーダーのためのセミナー
 テーマは「マネジメント」
 全国4会場にて開催



国立大学法人兵庫教育大学は、地方分権化の進む教育行政において重要な役割を担う教育行政トップリーダーのマネジメントやリーダーシップを支援することおよび情報交換の場を提供することを目的として、全国各地の市(区)町村教育長を主たる対象としたセミナーを実施します。

今年度は「マネジメント」をテーマに、前期・後期合わせて4日間のセミナーを全国4会場で開催します。

令和5年度 教育行政 トップリーダー セミナー

前期

会場	日程	会場名
北海道	6月17日(土)～18日(日)	千歳アルカディア・プラザ
東京	6月24日(土)～25日(日)	イオンコンパス東京八重洲会議室
兵庫	7月1日(土)～2日(日)	兵庫教育大学 神戸キャンパス
熊本	7月8日(土)～9日(日)	熊本市民会館シアーズホーム 夢ホール

- 1日目 10:20～16:20
 10:10 ～ 受付
 10:20 ～ オリエンテーション
 10:30 ～ 講義(文部科学省)(予定)
 12:00 ～ 昼食休憩
 13:00 ～ 講義・演習「情報収集」
 16:10 ～ 事務連絡
- 2日目 9:10～16:50
 9:00 ～ 受付
 9:10 ～ 講義・演習「分析」
 12:20 ～ 昼食休憩
 13:20 ～ 講義・演習「構想」
 16:30 ～ 修了証書授与、閉会挨拶

後期

会場	日程	会場名
北海道	11月25日(土)～26日(日)	千歳アルカディア・プラザ
東京	12月9日(土)～10日(日)	イオンコンパス東京八重洲会議室
兵庫	12月16日(土)～17日(日)	兵庫教育大学 神戸キャンパス
熊本	12月2日(土)～3日(日)	熊本市内調整中

- 1日目 9:30～17:10
 9:20 ～ 受付
 9:30 ～ オリエンテーション
 9:40 ～ 講義・演習「企画」
 12:50 ～ 昼食休憩
 13:50 ～ 講義・演習「実行」
 17:00 ～ 事務連絡
- 2日目 9:30～16:00
 9:20 ～ 受付
 9:30 ～ 講義・演習「判断」
 12:40 ～ 昼食休憩
 13:40 ～ 全体協議
 15:40 ～ 修了証書授与、閉会挨拶

申込方法等 裏面をご覧ください

【主催】国立大学法人兵庫教育大学教員養成・研修高度化センター
 【後援】全国都市教育協議会、全国町村教育長会、全国連合小学校長会、日本中学校長会



- 募集期間** 令和5年4月14日(金)午前9時～5月19日(金)午後5時 先着順
※状況によっては、10月に追加募集する場合があります。その場合は、本学中でお知らせします。
- 対象** 市(区)町村教育長等幹部職員及び学校管理職等 **各会場定員25名**
- 受講料** 1日 10,000円(受講日数確定後にお支払いいただきます)
- 問い合わせ先** 国立大学法人兵庫教育大学教員養成・研修企画室
 TEL:0795-44-2421・2360 E-mail:kykk-entry@m.hyogo-u.ac.jp
- 注意事項** ※前期および後期(計4日間)の参加を原則とします

■お申し込みについて
 インターネットにより、**兵庫教育大学ホームページ**からお申し込みください。
(大学ホームページURL:https://www.hyogo-u.ac.jp/facility/create/topleaderseminar.php/)



※ 電話、E-mailによるお申し込みは受け付けておりません。 [兵庫教育大学 トップリーダーセミナー](#) 検索

※ 各会場定員(25名)に達し次第、締切とさせていただきます。

※ 申込受付後、ご登録いただいたメールアドレス等へご連絡いたします。その後は実施日まで特段の事情がない限り本学から連絡は差し上げません。当日、会場にお越しください。

※ 申込フォームにご登録いただいた個人情報は、本学の主催するセミナーに関連する事項のみに利用し、その他の目的には利用いたしません。

■令和5年度教育行政トップリーダーセミナーは、本学ラーニングポイント制の対象となる講習です。
 ○ラーニングポイント制とは？
 教職大学院入学前に一定の学修の機会を確保し、教育の質を担保できる研修や講習などの時間数をポイント(ラーニングポイント)化し、兵庫教育大学教職大学院入学後に単位認定する制度です。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応状況によっては、セミナー開催日程の変更や中止等の可能性のあることをご了承ください。

会場・アクセス 詳細については、各会場公式ホームページをご確認ください

- 北海道会場**
 千歳アルカディア・プラザ
 北海道千歳市柏台南1-3-1
 公式ホームページ https://www.plaza-c.co.jp/access_map.html
- 東京会場**
 イオンコンパス東京八重洲会議室
 東京都中央区京橋1-1-6 越前屋ビル4階
 公式ホームページ <http://www.aeoncompass-kaigishitsu.com/tokyoyaesu/access/>
- 兵庫会場**
 兵庫教育大学 神戸キャンパス
 兵庫県神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情報文化ビル3階
 公式ホームページ <https://www.hyogo-u.ac.jp/facility/khic/access/>
- 熊本会場**
 市民会館シアーズホーム夢ホール
 熊本県熊本市中央区桜町1番3号
 公式ホームページ http://stage1kmj.jp/?page_id=27

テーマ「マネジメント」

開催日時・地域

【前期】
 「情報収集」、
 「分析」、「構想」

北海道: 6/17～18
 東京: 6/24～25
 兵庫: 7/1～2
 熊本: 7/8～9

【後期】
 「企画」、「実行」、「判断」

北海道: 11/25～26
 東京: 12/9～10
 兵庫: 12/16～17
 熊本: 12/2～3

※各会場定員25名

※5月19日17時まで募集受付

(詳細・参加申し込みは以下のサイトをご参照ください)

<https://www.hyogo-u.ac.jp/facility/create/topleaderseminar.php/>

コースの目的

現職教育長や将来の教育長候補 及び 教育行政の幹部の養成

※ 教育政策リーダーコース(平成28年度設置)

「今後の地方教育行政の在り方について」(平成25年12月13日中央教育審議会答申 抜粋)

(6) 教育行政関係者の資質能力の向上等について

- 教育長には、強い使命感を持ち常に自己研鑽に励む人材が求められ、「学び続ける教育長」の育成を担保するため、国、都道府県、大学等が主体となって、現職の教育長の研修を積極的に実施することが必要である。
- 教育行政部局の体制強化のため、教育職、行政職双方の職員の資質向上に努めることが必要である。

教育政策リーダーコースについて②

カリキュラムの特色

市区町村教育長のシンクタンクの役割を担う
地方教育政策の企画立案に従事する人材

教育政策導入領域
変革型応用力を身に付ける

教育政策基礎領域
教育長必須の専門的知識を修得する

教育政策実践領域
変革型の実践的応用力を身に付ける

教育政策研究領域
情報収集・分析力、企画・構想力、論理的思考力を身に付ける

変革型の実践的応用力を身に付けた教育長へ

「教育行政トップリーダーセミナー」と連携し、院生は授業の一部としてセミナーに参加

※大学院入学前にセミナーを受講している場合には、兵庫教育大学教職大学院ラーニングポイント制の対象となる

◎2年間の体系的・実践的なカリキュラムにより、教育長として求められる
変革型の実践的応用力を身に付ける。

学修形態の特色

フレックス&プレイスカリキュラム制度

- 出張講義・・・講師が学生の居住地域に赴いて講義
 - VOD講義・・・講師の授業を収録した映像等を視聴
 - 集中演習・・・学生が一堂に会して集中講義に参加
- ※授業はハイフレックス型(オンラインと対面授業の選択)をコロナ禍以前より導入

◎土日・夜間を中心に、多忙を極める学生であっても働きながら大学のキャンパスでなくても無理なく学べるように工夫

教育政策リーダーコースについて④

第一線で活躍する客員教員による講義

客員教授
青木栄一客員教授
天笠 茂客員教授
新井 肇客員教授
今中博章客員教授
遠藤洋路客員教授
小川正人客員教授
貝ノ瀬滋客員教授
合田哲雄客員教授
澤野幸司客員教授
露口健司客員教授
藤川 聡客員教授
細田真由美客員教授
水本徳明客員准教授
阿内春生客員准教授
葛西耕介

教育政策リーダーコースについて⑤

過去の入学者数の推移

入学年次	人数
平成28年度(2016年度)	15名
平成29年度(2017年度)	10名
平成30年度(2018年度)	7名
令和元年度(2019年度)	14名
令和2年度(2020年度)	15名
令和3年度(2021年度)	11名
令和4年度(2022年度)	9名
令和5年度(2023年度)	14名
合 計	95名

- ◎コース設置以降、毎年、入学定員(7名)を超える入学者
- ◎教育長経験者は22名

令和5年度在籍生(24名)の現職内訳

教育長	教育行政職員	学校教職員	その他
6名	4名	11名	3名
(25.0%)	(16.7%)	(45.8%)	(12.5%)

◎今年度在籍生のうち現役の教育長は6名を占める
 (前教育長を含めると7名)

◎その他の内訳は、一般行政職員、社会教育施設職員、法人職員